

## 情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 心臓の手術後の不整脈に有効な薬の検討：後方視的観察研究

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 山本貴道

[研究責任者] 姉崎大樹（麻酔科・医師）

[研究の概要]

■ 目的・方法（研究期間も含む）

研究期間：2024年2月27日～2025年3月31日

調べること：心臓の手術後の不整脈予防に薬剤の併用投与が有効かどうか検討します。

方法：電子カルテの情報や麻酔記録を用いた後ろ向き観察研究

■ 対象となる患者さん

2021年4月1日から2023年3月31日までに当院で心臓外科手術（冠動脈バイパス術、弁膜症手術、大血管手術（腹部大動脈瘤置換術は除く）、先天性心疾患手術）を受けた方

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：身長、体重、年齢、性別、既往歴、内服薬、実施術式、血液検査、経胸壁心臓エコー検査、胸部レントゲン写真、頭部MRI検査、慢性心房細動移行の有無、ICU滞在日数、退院日数等

- ・電子カルテから、今までにかかった病気のことや治療中である病気のことを調べます。飲まれているお薬の情報も調べます。手術後に心房細動を含む不整脈がいつでたか、それに対してどのように対処したかを調べます。
- ・麻酔記録装置から、手術時間などの時間情報、それぞれの薬剤の投与量、輸液や輸血製剤の種類とその投与量等を調べます。

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

姉崎大樹、麻酔科

小林 充、麻酔科

木下浩之、麻酔科

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971